BEST AVAILABLE COPY

PCT/JP 2004/012151

日本 国 特 許 庁 18.08.2004 JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 Date of Application:

2003年 8月18日

出 願 番 号 Application Number:

特願2003-207698

REC'D 07 OCT 2004

[ST. 10/C]:

(注) - ((1)) [JP2003-207698]

WIPO PCT

出 願 人 Applicant(s):

独立行政法人理化学研究所

田中 敏博

大西 洋三

尾崎 浩一

飯田 有俊

堀 正二

PRIORITY DOCUMENT

SUBMITTED OR TRANSMITTED IN COMPLIANCE WITH RULE 17.1(a) OR (b)

特許庁長官 Commissioner, Japan Patent Office 2004年 9月24日

)· "



【書類名】 特許願

【整理番号】 A31543A

【提出日】 平成15年 8月18日

【あて先】 特許庁長官 殿

【発明者】

【住所又は居所】 東京都目黒区三田1-5-6-801

【氏名】 田中 敏博

【発明者】

【住所又は居所】 東京都目黒区八雲3-29-13-2号

【氏名】 大西 洋三

【発明者】

【住所又は居所】 東京都渋谷区恵比寿3-36-13-307

【氏名】 尾崎 浩一

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区田尻町21

【氏名】 飯田 有俊

【発明者】

【住所又は居所】 神奈川県横浜市青葉区あざみ野1-17-33

【氏名】 中村 祐輔

【発明者】

【住所又は居所】 大阪府吹田市山田丘2-2 大阪大学大学院病態情報内

科学

【氏名】 堀 正二

【特許出願人】

【識別番号】 000006792

【氏名又は名称】 理化学研究所

【特許出願人】

【住所又は居所】 東京都目黒区三田1-5-6-801

【氏名又は名称】 田中 敏博

【特許出願人】

【住所又は居所】 東京都目黒区八雲3-29-13-2号

【氏名又は名称】 大西 洋三

【特許出願人】

【住所又は居所】 東京都渋谷区恵比寿3-36-13-307

【氏名又は名称】 尾崎 浩一

【特許出願人】

【住所又は居所】 神奈川県川崎市中原区田尻町21

【氏名又は名称】 飯田 有俊

【特許出願人】

【住所又は居所】 大阪府吹田市山田丘2-2 大阪大学大学院病態情報内

科学

【氏名又は名称】 堀 正二

【代理人】

【識別番号】 110000109

【氏名又は名称】 特許業務法人特許事務所サイクス

【代表者】 今村 正純

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 170347

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0205404

【プルーフの要否】 要



【発明の名称】 galectin-2遺伝子内一塩基多型を用いた炎症性疾患の判定方法 【特許請求の範囲】

【請求項1】 galectin-2遺伝子に存在する少なくとも一種の遺伝子多型を 検出することを含む、炎症性疾患の判定方法。

【請求項2】 galectin-2遺伝子に存在する少なくとも一種の一塩基多型を 検出することを含む、炎症性疾患の判定方法。

【請求項3】 配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基におけるC/Tの多型を検出することを含む、炎症性疾患の判定方法。

【請求項4】 炎症性疾患が心筋梗塞である、請求項1から3の何れかに記載の方法。

【請求項5】 配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基を含む連続する少なくとも10塩基の配列、又はその相補配列にハイブリダイズすることができ、請求項1から4の何れかに記載の方法においてプローブとして用いるオリゴヌクレオチド。

【請求項6】 配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基を含む連続する少なくとも10塩基の配列、及び/又はその相補配列を増幅することができ、請求項1から4の何れかに記載の方法においてプライマーとして用いるオリゴヌクレオチド。

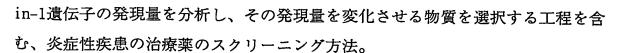
【請求項7】 プライマーがフォワードプライマー及び/又はリバースプライマーである請求項6に記載のオリゴヌクレオチド。

【請求項8】 請求項5から7のいずれかに記載のオリゴヌクレチドの1種以上を含む、炎症性疾患診断用キット。

【請求項9】 炎症性疾患が心筋梗塞である請求項8に記載のキット。

【請求項10】 配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基におけるC/Tの多型を検出することを含む、galectin-2の発現状態の分析方法。

【請求項11】 候補物質の存在下で細胞内のgalectin-2遺伝子又はgalect



【請求項12】 候補物質の存在下で細胞内のgalectin-2遺伝子又はgale ctin-1遺伝子の発現量を分析し、その発現量を増大させる物質を選択する工程を含む、炎症性疾患の治療薬のスクリーニング方法。

【請求項13】 候補物質の存在下でリンホトキシン $-\alpha$ (LTA)とgal ectin-2遺伝子産物又はgalectin-1遺伝子産物との結合を測定し、該結合を阻害する物質を選択する工程を含む、炎症性疾患の治療薬のスクリーニング方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明が属する技術分野】

本発明は、galectin-2(ガレクチン-2)遺伝子に存在する遺伝子多型を検出することを含む炎症性疾患の診断方法、該方法に使用されるオリゴヌクレオチド、該オリゴヌクレオチドを含む炎症性疾患診断用キット、並びにそれらの利用に関する。

[0002]

【従来の技術】

ライフスタイルの変化及び新しい薬理学的アプローチにも関わらず、心筋梗塞を含む冠状動脈疾患は多くの国々において主要な死亡原因となっている(Breslow, J.L., Nature Med. 3, 600-601, 1997; Braunwald, E., N. Engl. J. Med., 337, 1360-1369, 1997)。従って、それらの発症における遺伝的及び環境的因子を同定することが強く望まれている。

[0003]

共通の遺伝的変異は、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病に罹患する危険性と顕著に関連していることが知られている (Risch, N., et al., Science, 273, 1516-1517, 1996; Collins, F.S., et al., Science, 278, 1580-1581, 1997; Lander, E.S., et al., Science, 274, 536-539, 1996)。多遺伝子性疾患の感受性遺伝子を同定するには、「連鎖」を利用する方法と、「関連」を利用する方法がある。連鎖解析では、疾患感受性遺伝子の座位と遺伝マーカー(主としてマイクロサデライト)の座位が

連鎖しているかを検出する、すなわち遺伝子座位間の関係を調べるのに対して、関連解析では特定の遺伝マーカー(主として一塩基多型:SNP)のどの型(アレル:対立遺伝子)が疾患と関連しているかを検出する、つまり対立遺伝子間の関係を調べる。従って、共通の変異をマーカーとして用いる関連解析は疾患関連遺伝子の局在に対する連鎖解析のよりもずっと強力といえる。一塩基多型(SNPs)は、疾患易罹患性や薬剤反応性に関連する遺伝子を探索する際の有用な多型マーカーとなる。SNPsは、遺伝子産物の質や量に直接影響を与えたり、ある疾患や薬剤による重篤な副作用に対する危険性を増やすことがある。よって、多くのSNPsを探索することにより、疾患関連遺伝子の同定や薬剤による副作用を避ける診断方法の確立に寄与できることを期待される。

[0004]

遺伝子変異と心筋梗塞との関係については、これまでヒトプロスタサイクリン合成酵素遺伝子の多型を分析して心筋梗塞の遺伝的要因を判定する方法(特開2002-136291号公報)などがある。しかしながら、心筋梗塞と関連のある遺伝子変異の解明は未だ十分なものではない。

[0005]

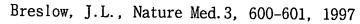
一方、現在までの所、哺乳類には10種類のガレクチンが知られている。そのうちのgalectin-2はgalectin-1に対して43%と高い相同性を示す。galectin-2はgalectin-1と同様、14kDaのサブユニット2つからなる非共有結合性の二量体を形成し、還元剤非存在下では自己凝集し、活性を失う。また、galectin-2はgalectin-1と比較して組織分布は狭い。galectin-1の場合、筋肉等の間充組織をはじめ様々な細胞系列に豊富に存在するが、galectin-2は正常成人組織の中では下部小腸を主とした上皮細胞に多く認められる。galectin-2の詳細な機能につてはまだ解明されていない(Trends in Glycoscience and Glycotechnology Vol.9, No.45, (1997) pp.87-93)。

[0006]

【特許文献1】

特開2002-136291号公報

【非特許文献1】



【非特許文献2】

Braunwald, E., N. Engl. J. Med., 337, 1360-1369, 1997

【非特許文献3】

Risch, N., et al., Science, 273, 1516-1517, 1996

【非特許文献4】

Collins, F.S., et al., Science, 278, 1580-1581, 1997

【非特許文献5】

Lander, E.S., et al., Science, 274, 536-539, 1996

【非特許文献6】

Trends in Glycoscience and Glycotechnology Vol.9, No.45, (1997) pp.87-93 [0007]

【発明が解決しようとする課題】

本発明は、心筋梗塞等の炎症性疾患の発症進展に関与する新規な一塩基多型(SNP)を同定することを解決すべき課題とした。さらに本発明は、同定したSNPを利用して、心筋梗塞等の炎症性疾患の診断法、又は炎症性疾患の治療薬の開発法を提供することを解決すべき課題とした。

[0008]

【課題を解決するための手段】

本発明者らは上記課題を解決するために鋭意検討した結果、galectin-1および galectin-2遺伝子産物が心筋梗塞感受性遺伝子産物lymphotoxin-alpha (LTA) に結合すること、並びにgalectin-2遺伝子内の新規一塩基多型 (SNP) が心筋梗塞の発症進展に関連していることを同定することにより本発明を完成するに至った。

[0009]

即ち、本発明によれば、galectin-2遺伝子に存在する少なくとも一種の遺伝子 多型を検出することを含む、炎症性疾患の判定方法が提供される。

好ましくは、galectin-2遺伝子に存在する少なくとも一種の一塩基多型を検出することを含む、炎症性疾患の判定方法が提供される。



さらに好ましくは、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基におけるC/Tの多型を検出することを含む、炎症性疾患の判定方法が提供される。

好ましくは、炎症性疾患は心筋梗塞である。

[0010]

本発明の別の側面によれば、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン 1の塩基配列において3262番目の塩基を含む連続する少なくとも10塩基の 配列、又はその相補配列にハイブリダイズすることができ、請求項1から4の何 れかに記載の方法においてプローブとして用いるオリゴヌクレオチドが提供され る。

[0011]

本発明のさらに別の側面によれば、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基を含む連続する少なくとも10塩基の配列、及び/又はその相補配列を増幅することができ、請求項1から4の何れかに記載の方法においてプライマーとして用いるオリゴヌクレオチドが提供される。

好ましくは、プライマーはフォワードプライマー及び/又はリバースプライマーである。

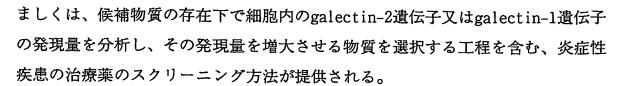
[0012]

本発明のさらに別の側面によれば、上記のいずれかに記載のオリゴヌクレチドの1種以上を含む、炎症性疾患診断用キットが提供される。好ましくは、炎症性疾患は心筋梗塞である。

本発明のさらに別の側面によれば、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基におけるC/Tの多型を検出することを含む、galectin-2の発現状態の分析方法が提供される。

[0013]

本発明のさらに別の側面によれば、候補物質の存在下で細胞内のgalectin-2遺伝子又はgalectin-1遺伝子の発現量を分析し、その発現量を変化させる物質を選択する工程を含む、炎症性疾患の治療薬のスクリーニング方法が提供される。好



本発明のさらに別の側面によれば、候補物質の存在下でリンホトキシン $-\alpha$ (LTA)とgalectin-2遺伝子産物又はgalectin-1遺伝子産物との結合を測定し、該結合を阻害する物質を選択する工程を含む、炎症性疾患の治療薬のスクリーニング方法が提供される。

[0014]

本発明のさらに別の側面によれば、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基におけるC/Tの多型を含むgalectin-2遺伝子断片を細胞に導入し、該細胞を培養し、該遺伝子の発現を分析することを含む、galectin-2の転写活性の測定方法が提供される。

[0015]

本発明のさらに別の側面によれば、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基におけるC/Tの多型を含むgalectin-2遺伝子断片を細胞に導入し、galectin-2の転写活性を阻害又は促進する候補物質の存在下で該細胞を培養し、該遺伝子の発現を分析することを含む、galectin-2の転写活性を阻害又は促進する物質のスクリーニング方法が提供される

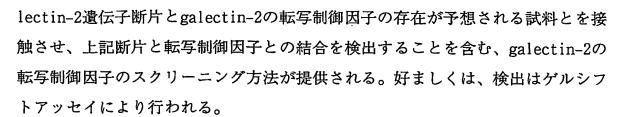
[0016]

本発明のさらに別の側面によれば、上記のスクリーニング方法により得られる galectin-2の転写活性を阻害又は促進する物質が提供される。

本発明の方法で好ましくは、好ましくは、前記galectin-2遺伝子断片の下流にリポーター遺伝子を結合させた転写ユニットを細胞に導入し、該細胞を培養し、リポーター活性を測定することによって該遺伝子の発現を分析する。さらに好ましくは、前記リポーター遺伝子はルシフェラーゼ遺伝子である。

[0017]

本発明のさらに別の側面によれば、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基におけるC/Tの多型を含むga



[0018]

【発明の実施の形態】

本発明では、galectin-1およびgalectin-2遺伝子産物が心筋梗塞等の炎症性疾患感受性遺伝子産物として知られているlymphotoxin-alpha(LTA)(Ozaki K et al. Nature Genetics 32, 650-654, 2002)産物と結合することを同定した。さらに、galectin-2遺伝子内の新規一塩基多型(SNP)を同定し、それぞれ約2000人の心筋梗塞患者群とコントロール群についてPCR-DNAシークエンス法によりタイピングし、相関解析(カイ二乗検定など)を行った結果、この新規SNPの頻度が統計学的に有意に心筋梗塞患者で少ないことを見出した。さらにルシフェラーゼアッセイ法を用いた実験により、この新規SNPが実際に生物学的機能を有し、このgalectin-2遺伝子産物量の変化が心筋梗塞に限らず様々な炎症性疾患を引き起こすことを明らかにした。

[0019]

上記の通り、本発明では、LTAタンパク質に結合する新たな分子としてgale ctin-1およびgalectin-2タンパク質を同定した。さらにgalectin-2遺伝子内の新規SNPが生物学的な機能を有し、心筋梗塞等の疾患に関連することを同定した。従って、本発明により同定されたgalectin-2遺伝子の新規SNPを利用することにより、心筋梗塞等の炎症性疾患の新たな診断、予防法、治療薬の開発が可能になる。以下、本発明の実施の形態についてさらに具体的に説明する。

[0020]

[1] 炎症性疾患の判定方法

本発明の方法は、炎症性疾患と関連性を示すgalectin-2遺伝子に存在する遺伝子多型、特には一塩基多型(SNPs)を検出することによって、炎症性疾患の発症の有無、あるいは炎症性疾患の発症の可能性を判定する方法である。

[0021]

本発明において「galectin-2遺伝子に存在する少なくとも一種の遺伝子多型(一塩基多型など)を検出する」とは、(i)当該遺伝子多型(遺伝子側多型と称 する)を直接検出すること、及び(i i)前記遺伝子の相補配列側に存在する遺 伝子多型(相補側多型と称する)を検出し、その検出結果から遺伝子側多型を推 定することの双方を指すものとする。ただし、遺伝子側の塩基と相補配列側の塩 基とが完全に相補的な関係にあるとは限らないという理由から、遺伝子側多型を 直接検出することがより好ましい。

[0022]

galectin-2遺伝子に存在する遺伝子多型の好ましい具体例としては、配列番号 1 に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基におけるC/Tの多型を挙げることができる。

本明細書において、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列において3262番目の塩基は、配列番号2に示すgalectin-2遺伝子のゲノム配列の3449番目の塩基に相当する。

[0023]

例えば、後記表1に示すように、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列の3262番目の塩基がCである場合(galectin-2 イントロン1 3262C)は、炎症性疾患が発症している、あるいは発症の可能性が高いと判定できる。

[0024]

これに対し、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列の3262番目の塩基がTである場合(galectin-2 イントロン1 3262T)は、炎症性疾患が発症していない、あるいは発症の可能性が低いと判定できる。

[0025]

本明細書において、疾患の「判定」とは疾患発症の有無の判断、疾患発症の可能性の判断(罹患危険性の予想)、疾患の遺伝的要因の解明などをいう。

また、疾患の「判定」は、上記の一塩基多型の検出法による結果と、所望により他の多型分析(VNTRやRFLP)及び/又は他の検査結果と合わせて行うこともできる。



また、本明細書において、「炎症性疾患」とは、炎症性病態との相関が知られている細胞接着因子やサイトカインの誘導が認められる疾患であれば特に限定はされないが、例えば慢性関節リウマチ、全身性エリマトーデス、炎症性腸炎、種々のアレルギー反応、細菌性ショック、心筋梗塞や脳卒中などの動脈硬化性疾患などが挙げられ、特には心筋梗塞が挙げられる。

[0027]

(検出対象)

遺伝子多型の検出の対象は、ゲノムDNAが好ましいが、場合によっては(つまり多型部位及びその隣接領域の配列がゲノムと同一または完全相補的になっている場合) c DNA、又はmRNAを使用することもできる。また、上記対象を採取する試料としては、任意の生物学的試料、例えば血液、骨髄液、精液、腹腔液、尿等の体液;肝臓等の組織細胞;毛髪等の体毛等が挙げられる。ゲノムDNA等は、これらの試料より常法に従い抽出、精製し、調製することができる。

[0028]

(増幅)

遺伝子多型を検出するにあたっては、まず遺伝子多型を含む部分を増幅する。 増幅は、例えばPCR法によって行われるが、他の公知の増幅方法、例えばNA SBA法、LCR法、SDA法、LAMP法等で行ってもよい。

[0029]

プライマーの選択は、例えば、配列番号 1 (又は配列番号 3)に示される配列における、前記の一塩基多型部位を含む連続する少なくとも 1 0 塩基以上、好ましくは 1 0 \sim 1 0 0 塩基、より好ましくは 1 0 \sim 5 0 塩基の配列、及び/又はその相補配列を増幅するように行う。

プライマーは、前記の一塩基多型部位を含む所定塩基数の配列を増幅するため のプライマーとして機能し得る限り、その配列において1又はそれ以上の置換、 欠失、付加を含んでいてもよい。

[0030]

増幅のために用いるプライマーは、試料が一の対立遺伝子型の場合にのみ増幅

されるようにフォワードプライマー又はリバースプライマーの一方が一塩基多型 部位にハイブリダイズするように選択してもよい。プライマーは必要に応じて蛍 光物質や放射性物質等により標識することができる。

[0031]

(遺伝子多型の検出)

遺伝子多型の検出は、一の対立遺伝子型に特異的なプローブとのハイブリダイ ゼーションにより行うことができる。プローブは、必要に応じて、蛍光物質や放 射性物質等の適当な手段により標識してもよい。プローブは、前記の一塩基多型 部位を含み、被検試料とハイブリダイズし、採用する検出条件下に検出可能な程 度の特異性を与えるものである限り何等限定はない。プローブとしては、例えば 配列番号1 (又は配列番号3) に示す配列における前記の一塩基多型部位を含む 連続する少なくとも10塩基以上、好ましくは10~100塩基の配列、より好 ましくは10~50塩基の配列、又はそれらの相補配列にハイブリダイズするこ とのできるオリゴヌクレオチドを用いることができる。また、一塩基多型部位が プローブのほぼ中心部に存在するようにオリゴヌクレオチドを選択するのが好ま しい。該オリゴヌクレオチドは、プローブとして機能し得る限り、即ち、目的の 対立遺伝子型の配列とハイブリダイズするが、他の対立遺伝子型の配列とはハイ ブリダイズしない条件下でハイブリダイズする限り、その配列において1又はそ れ以上の置換、欠失、付加を含んでいてもよい。また、プローブには、RCA(rolling circle amplification) 法による増幅に 用いられる一本鎖プローブ(パドロックプローブ)のように、ゲノムDNAとア ニールし、環状になることによって上記のブロープの条件を満たすプローブが含 まれる。

[0032]

本発明に用いるハイブリダイゼーション条件は、対立遺伝子型を区別するのに十分な条件である。例えば、試料が一の対立遺伝子型の場合にはハイブリダイズするが、他の対立遺伝子型の場合にはハイブリダイズしないような条件、例えばストリンジェントな条件である。ここで、「ストリンジェントな条件」としては、例えば、例えば、モレキュラークローニング・ア・ラボラトリーマニュアル第

2版(Sambrook et al., 1989)に記載の条件等が挙げられる。具体的には、例えば、 $6\times SSC$ ($1\times SSC$ の組成:0.15M Na Cl、0.015Mクエン酸ナトリウム、pH7.0)、0.5%SDS、 $5\times デンハート及び100mg/ml=シン精子DNAを含む溶液中プローブとともに <math>65\%$ で一晩保温するという条件等が挙げられる。

[0033]

プローブは、一端を基板に固定してDNAチップとして用いることもできる。 この場合、DNAチップには、一の対立遺伝子型に対応するプローブのみが固定 されていても、両方の対立遺伝子型に対応するプローブが固定されていてもよい 。

[0034]

遺伝子多型の検出は、制限酵素断片長多型分析法(RFLP:Restric tion fragment length polymorphism)により行うこともできる。この方法では、一塩基多型部位がいずれの遺伝子型をとるかによって制限酵素により切断されるか否かが異なってくる制限酵素で試料核酸を消化し、消化物の断片の大きさを調べることにより、該制限酵素で試料核酸が切断されたか否かを調べ、それによって試料の多型を分析する。

[0035]

遺伝子多型の検出は、増幅産物を直接配列決定することによって行ってもよい(ダイレクトシークエンシング法)。配列決定は、例えばジデオキシ法、Maxam-Gilbert法等の公知の方法により行うことができる。

[0036]

遺伝子多型の検出はまた、変性勾配ゲル電気泳動法(DGGE:denaturing g radient gel electrophoresis)、一本鎖コンフォメーション多型解析(SSC P:single strand conformation polymorphism)、対立遺伝子特異的PCR(a llele-specific PCR)、ASO(allele-specific oligonucleotide)によるハイブリダイーゼーション法、ミスマッチ部位の化学的切断(CCM:chemical c leavage of mismatches)、HET(heteroduplex method)法、PEX(primer extension)法、RCA(rolling circle amplification)法等を用いることが



[0037]

[2] 炎症性疾患診断用キット

前記のプライマー又はプローブとしてのオリゴヌクレオチドは、これを含む炎症疾患診断用キットとして提供できる、キットは、上記遺伝子多型の分析法に使用される制限酵素、ポリメラーゼ、ヌクレオシド三リン酸、標識、緩衝液等を含んでいてもよい。

[0038]

[3] galectin-2の発現状態の分析方法

本発明によればまた、前記した一塩基多型を検出することによって、galectin -2の発現状態を分析することができる。

例えば、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列の3262番目の塩基がCである場合(galectin-2 イントロン1 3262C)は、galectin-2の発現量が低いと判断できる。これに対し、配列番号1に示すgalectin-2遺伝子のイントロン1の塩基配列の3262番目の塩基がTである場合(galectin-2 イントロン1 3262T)である場合は、galectin-2の発現量が高いと判断できる。

[0039]

[4] 炎症性疾患の治療薬のスクリーニング方法

本発明によれば、候補物質の存在下で細胞内のgalectin-2遺伝子又はgalectin-1遺伝子の発現量を分析し、その発現量を変化させる物質を選択することによって、炎症性疾患の治療薬をスクリーニングすることができる。例えば、候補物質の存在下で細胞内のgalectin-2遺伝子又はgalectin-1遺伝子の発現量を分析し、その発現量を増大又は減少させる物質を選択することができ、特に好ましくはその発現量を増大させる物質を選択することができる。さらに本発明によれば、候補物質の存在下でリンホトキシン- α (LTA)とgalectin-2遺伝子産物又はgalectin-1遺伝子産物との結合を測定し、該結合を阻害する物質を選択することによって、炎症性疾患の治療薬をスクリーニングすることができる。

[0040]

上記スクリーニングの一例としては、細胞と候補物質とを接触させる工程、細胞内におけるgalectin-2遺伝子又はgalectin-1遺伝子の発現量を分析する工程、及び候補物質の非存在下の条件と比較して当該遺伝子の発現量を変化させる候補物質を炎症性疾患の治療薬として選択する工程により行うことができる。

[0041]

候補物質としては任意の物質を使用することができる。候補物質の種類は特に限定されず、個々の低分子合成化合物でもよいし、天然物抽出物中に存在する化合物でもよく、あるいは化合物ライブラリー、ファージディスプレーライブラリー、コンビナトリアルライブラリーでもよい。候補物質は、好ましくは低分子化合物であり、低分子化合物の化合物ライブラリーが好ましい。化合物ライブラリーの構築は当業者に公知であり、また市販の化合物ライブラリーを使用することもできる。

[0042]

[5] galectin-2の転写活性の測定方法

本発明によればまた、前記した一塩基多型を含むgalectin-2遺伝子断片を細胞に導入し、該細胞を培養し、該遺伝子の発現を分析することによってgalectin-2の転写活性を測定することができる。

本発明の好ましい態様によれば、前記galectin-2遺伝子断片の下流にリポーター遺伝子を結合させた転写ユニットを細胞に導入し、該細胞を培養し、リポーター活性を測定することによって該遺伝子の発現を分析する。

例えば、一塩基多型がプロモーター部位に存在する場合は、その一塩基多型を含む遺伝子の下流にレポーター遺伝子を挿入した系を導入した細胞を培養し、レポーター活性を測定すれば、一塩基多型による転写効率に違いを測定することができる。

[0043]

ここでリポーター遺伝子としては、ルシフェラーゼ、クロラムフェニコール、 アセチルトランスフェラーゼ、ガラクトシダーゼなどの遺伝子が用いられる。

[0044]

[6] galectin-2の転写活性を阻害又は促進する物質のスクリーニング方法

本発明においては、前記した一塩基多型を含むgalectin-2遺伝子断片を細胞に導入し、galectin-2の転写活性を阻害又は促進する候補物質の存在下で該細胞を培養し、該遺伝子の発現を分析することによってgalectin-2転写活性を阻害又は促進する物質をスクリーニングすることできる。

本発明の好ましい態様によれば、前記galectin-2遺伝子断片の下流にリポーター遺伝子を結合させた転写ユニットを細胞に導入し、該細胞を培養し、リポーター活性を測定することによって該遺伝子の発現を分析する。

例えば、galectin-2の発現量が有意に高いことが認められる一塩基多型(例えば、galectin-2 イントロン1 3262T)を有する遺伝子の下流にレポーター遺伝子を挿入した系を導入した細胞を候補物質の存在下又は非存在下の両方の場合について培養し、候補物質の存在下で培養を行った場合にレポーター活性が下がれば、その候補物質はgalectin-2転写活性阻害物質として選択することができる。

[0045]

ここでリポーター遺伝子としては、上記に挙げた遺伝子が用いられる。

候補物質としては任意の物質を使用することができる。候補物質の種類は特に限定されず、個々の低分子合成化合物でもよいし、天然物抽出物中に存在する化合物でもよく、あるいは化合物ライブラリー、ファージディスプレーライブラリー、コンビナトリアルライブラリーでもよい。候補物質は、好ましくは低分子化合物であり、低分子化合物の化合物ライブラリーが好ましい。化合物ライブラリーの構築は当業者に公知であり、また市販の化合物ライブラリーを使用することもできる。

[0046]

上記のスクリーニング法により得られるgalectin-2の転写活性を阻害又は促進する物質もまた本発明の範囲内である。このようなgalectin-2の転写活性を阻害又は促進する物質は、心筋梗塞治療剤、抗炎症剤、免疫抑制剤などの各種薬剤の候補物質として有用である。

[0047]

[7] galectin-2の転写制御因子のスクリーニング方法

本発明においてはまた、前記した一塩基多型を含む遺伝子断片とgalectin-2の転写制御因子の存在が予想される試料を接触させ、上記断片と転写制御因子との結合を検出することによって、galectin-2の転写制御因子をスクリーニングすることもできる。前記の一塩基多型を含む遺伝子断片とgalectin-2の転写制御因子の存在が予想される物質との結合の検出は、ゲルシフト法(電気泳動移動度シフト解析:electrophoretic mobility shift assay, EMSA)、DNase I フットプリント法等によって行うことがきるが、ゲルシフト法が好ましい。ゲルシフト法では、タンパク質(転写制御因子)が結合すると、分子サイズが大きくなり電気泳動におけるDNAの移動度が低下するので、32Pで標識した遺伝子断片と転写制御因子を混ぜ、ゲル電気泳動にかける。オートラジオグラフィーでDNAの位置を見ると、因子の結合したDNAはゆっくり動くので、通常のバンドよりも遅れて移動するバンドとして検出される。

以下の実施例により本発明をさらに具体的に説明するが、本発明は実施例によって限定されるものではない。

[0048]

【実施例】

- (A) 方法・材料
- (1) E.coli two hybrid system

BacterioMachTM Two Hybrid System construction kit (Stratagene社製)を用いて行った。ライブラリー作製のための培養ヒト冠状動脈血管平滑筋細胞 (HCASMC)は、BioWhittaker社より購入した。 1×10^7 個の細胞よりFastTrack 2.0 kit (in vitrogen社)を用いてmRNAを調製し、 5μ gのHCASMC mRNAを用い、添付プロトコールに従って c DNAライブラリーを作製し、添付プロトコールに従って Two-hybridスクリーニングを施行した。

[0049]

(2) リコンビナントgalectin-1、-2、-3及びLTAの作製、免疫沈降によるLTAとgalectinの結合確認

galectin-1、-2、-3は、全長をpET 28 vector system (Novagen社)で組み換え体を作製し、添付プロトコールに従って大腸菌で発現、精製した。また、LTA

はpET29 system (Novagen社)により作製した。抗してA抗体 (R&D system社) は HiTrap NHS-activated HP sepharose (Amersham社) に添付プロトコールに従って 架橋した (抗してA抗体セファロース)。してAーgalectinの結合実験は、10ml binding buffer[10mM Tris/HCl (pH7.5), 150mM NaCl] 中に 5 μgのgalectin-1 あるいはgalectin-2あるいはgalectin-3を加え、さらに1時間攪拌した。1600回転で10分間遠心し、上清を捨て、沈殿をwash buffer[10mM Tris/HCl (pH7.5), 150mM NaCl, 0.1% NP-40]で3回洗浄し、50μlの5×SDS-sample buffer(125mM Tris/HCl, 4% SDS, 20% glycerol, 10% beta-mercaptoethanol, 0.04% bromophenol blue, pH6.8)で溶解しサンプルとした。

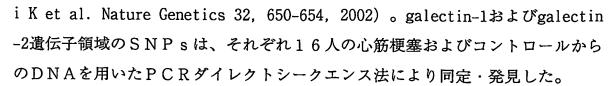
[0050]

SDSポリアクリルアミドゲル電気泳動後、ニトロセルロース膜に移し、抗T 7抗体(Novagen社)を用いて、ECL法(Amersham社)によりシグナルを検出した。COS7細胞(Riken cell bank)を用いた強制発現系によるLTAとgalectin-2の相互作用(結合)の確認では、pFLAG-CMV-5a vector(コスモバイオ社)にLTAを、pCMV-Myc vector (Clontech社)にgalectin-2を組み換え体として導入し、COS7細胞にFuGene reagent(ロッシュ社)を用いてトランスフェクションした。3 6 時間後の細胞を回収、細胞タンパク抽出バッファ[10mM Tris/HCl, 150mM NaCl, 0.5% NP-40]によりタンパクを抽出した後、非特異的吸着を抑制するために、この抽出液に 50μ 1のprotein A sepharose(Amersham社)を加え1時間攪拌し、1600回転で10分間遠心し、上清を免疫沈降のサンプルとした。サンプルに 5μ gの抗LTA抗体を加え17℃で1時間攪拌後、protein A sepharose 50μ 1を加え17℃で1時間攪拌し、1600回転で10分間遠心し、沈殿をwash buffer[10mM Tris/HCl (pH7.5),150mM NaCl,0.1% NP-40]で3回洗浄してサンプルとした。SDS-PAGE後、ニトロセルロース膜に移し、抗Myc-tag抗体(SANTA CRUZ社)、抗FLAG-tag抗体(SIGMA社)によりシグナルを検出した。

[0051]

(3) galectin-2遺伝子内SNPsと心筋梗塞との相関解析

心筋梗塞患者とコントロール群、そのDNAの採取方法、DNAのシークエンス法、DNAタイピング法、相関解析の統計学的手法は既報に従っている(Ozak



[0052]

(4) ルシフェラーゼアッセイ法

galectin-2遺伝子の-873から46までのプロモーター領域をゲノムDNAを鋳型としてPCRにより増幅し、pGL3-enhancer vector(Promega社)のルシフェラーゼ上流にクローニングした後、galectin-2遺伝子の3182から3404までのintron 1 3262CあるいはTのSNPを含む領域をゲノムDNAを鋳型としてPCRにより増幅しgalectin-2 promoter-pGL3-enhancerベクターのルシフェラーゼの下流にクローニングした。これらのプラスミド 2μ g及び10ngのpRL-TKベクター(promega社;トランスフェクション効率を合わせるための内部標準ベクター)をHeLa細胞(ヒューマンサイエンス研究資源バンク、JCRB9004)にFuGene reagentを用いてトランスフェクションした。24時間後細胞を集め、ルシフェラーゼ活性を測定した。

[0053]

- (B) 結果
- (1) 心筋梗塞感受性遺伝子産物 L T A に結合するタンパク質の同定 (スクリーニング)

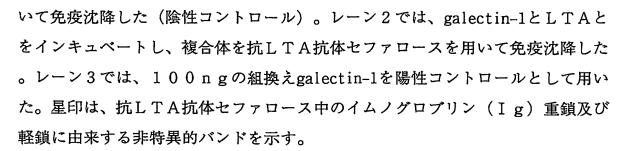
LTAに結合する新規タンパクをスクリーニングするためにE.coli two hybrid-systemを利用し血管平滑筋細胞由来two hybrid-libraryより、LTAの結合候補タンパク質としてgalectin-1を同定した。

[0054]

(2) LTAとgalectin-1, 2のインビトロでの結合の確認

リコンピナントgalectin-1 (T7tagをN末端側に結合)及びLTAをそれぞれ個別に大腸菌で発現、精製後、抗LTA抗体架橋セファロースとこれらを反応し、洗浄後、SDS-PAGEを行い、抗T7抗体を用いたウエスタンブロット法によりgalectin-1を検出した(図1a)。

図1aにおいて、レーン1では、galectin-1を抗LTA抗体セファロースを用



[0055]

また、galectin-lと高いホモロジーを有するgalectin-2および-3についても大腸菌よりリコンビナントプロテインを作製して、同様の手法によりLTAとの結合を確認したところ、galectin-2もLTAと結合することが明らかとなった(図1b)。

[0056]

図1bでは、LTAと共沈降したGalectinを、抗T7tagモノクローナル抗体と西洋ワサビペルオキシダーゼ結合抗マウスIgGを用いたウエスタンブロット分析により検出した。レーン1では、galectin-3とLTAとをインキュベートし、抗LTA抗体セファロースを用いて免疫沈降を行った。レーン2では、galectin-2とLTAとをインキュベートし、複合体を抗LTA抗体セファロースを用いて免疫沈降した。レーン3では、galectin-2を抗LTA抗体セファロースを用いて免疫沈降した(陰性コントロール)。レーン4及び5では、100ngのgalectin-3(レーン4)又はgalectin-2(レーン5)を陽性コントロールとして用いた。星印は、抗LTA抗体セファロース中のイムノグロブリン(Ig)重鎖及び軽鎖に由来する非特異的バンドを示す。

[0057]

さらに、galectin-2については、LTA Thr26及びLTA Asn26 (Ozaki K et al. Nature Genetics 32, 650-654, 2002) とのCOS7細胞(サル腎臓細胞株)への共強制発現系を用いた実験系により、その結合を培養細胞レベルでも確認した(図1c)。

[0058]

図1Cは、抗LTA抗体を用いたLTAとgalectin-2との共免疫沈降の結果を示す。COS7細胞にMycタグ付きgalectin-2プラスミド又はFLAGタグ付

きしてAプラスミド(Thr26またはAsn26)をトランスフェクションし、ライセートを調製し、プロテインAセファロースと抗してA抗体とを使用して免疫沈降に供した。LTAと共沈したGalectin-2を、Myc(Galectin-2)又はFLAG(LTA) -抗モノクローナル抗体-西洋ワサビペルオキシダーゼ結合体を使用したウエスタンブロット分析により検出した。レーン1及び2では、LTA 26 Thr(レーン1)又はLTA 26 Asn(レーン2)をトランスフェクションして沈降させた(LTAの陽性コントロール)。レーン3では、galectin-2をトランスフェクションして沈降させた(galectin-2の陽性コントロール)。レーン4及びレーン5では、galectin-2とLTA 26 Thr(レーン4)又はLTA 26 Asn(レーン5)をコトランスフェクションし、共沈降させた。

[0059]

(3) galectin-2遺伝子内一塩基多型と心筋梗塞との相関

galect in-l および -2 が L T A と結合することが明らかとなり、これらの遺伝子産物の機能変化がL T A の機能変化に結びつき、心筋梗塞の感受性に関連している可能性が示唆されることから、これら遺伝子内の一塩基多型(S N P s)を新たに同定、発見し、その S N P s を用いて、患者、コントロールそれぞれ約 2 3 0 0 例について case-control association studyを施行した。その結果、gale ctin-2遺伝子内 i n t r o n 1 3 2 6 2 番目 C > T 新規 S N P の minor homo zygote(TT allele)が心筋梗塞患者で有意に少ない($\chi^2=25.3$,P=0.0000005; odds ratio=1.6)ことを見出した(表 1)。このことから、galectin-2 intron 1 3 2 6 2 の S N P が心筋梗塞にプロテクティブに働く因子と考えられ、galectin-2の機能変化が心筋梗塞に関連している可能性が示唆された。

[0060]

【表1】

Table 1 Association between MI and SNP in Galectin-2

			χ^2 [P	χ^2 [P value] (Odds ratio)<95%CI>	s ratio)<9	15&CI>
			Genotype	Allele	CC VS	TT vs
Genotype	MI	Control	frequency	frequency	Others	Others
Galectin-2 intron 1						
3262C>T*						
ວວ	1047(46.8%)	1047(46.8%) 996(41.6%)	29.6	25.5	12.8	25.3
CL	987 (44.2%)	1069(44.7%)	387(44.2%) 1069(44.7%) [0.00000038][0.0000044] [0.00034] [0.0000050]	0.00000044]	[0.00034]	[0.00000000]
TT	202(9.0%)	329(13.7%)		(1.71)	(1.24)	(1.60)
Total	2236(100%)	2394(100%)	•	<1.41-2.08>	<1.10-1.39	Λ

(Dunnen J. T. and Antonarakis S. E. Hum. Mutation 15, 7-12, 2000) * Nucleotide numbering is according to the mutation nomenclature

[0061]

今回新たに同定したgalectin-2遺伝子のintron 1の 3262番目C > Tの新規SNPの周辺の塩基配列(配列番号3:但し、配列番号3においてY はC又はTを示す)を以下に示す。

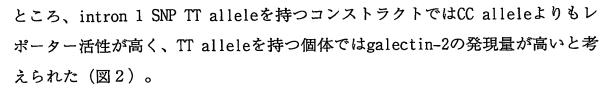
[0062]

[C/T] は、intron 1の 3262番目C>TのSNPを示す。 下線を付した<u>CTGCGCCTTTGACTCTGTT</u>と<u>TCTTTGTCAGTGAGAGACTG</u>はPCR primerを示し、下線を付した<u>CCTATCCTGGCCTGACTGTT</u>はシークエンスプライマーを示す。

[0063]

(4) galectin-2遺伝子intron 1 3262のSNPのgalectin-2遺伝子転写活性に与える影響

intron 1 3262のSNPのgalectin-2遺伝子転写活性に与える影響を測定するために、レポーター遺伝子アッセイ(ルシフェラーゼアッセイ)を施行した。galectin-2のexonlの一部およびその上流約800bp(putative promoter region)およびintron 1 3262CあるいはTのSNPを含む約200bpのpGL3エンハンサーベクターのそれぞれルシフェラーゼ上流および下流につないだレポーターベクターを作製した。これらのレポーターベクターをHeLa細胞にトランスフェクションし、レポーター活性を測定した



[0064]

【発明の効果】

本発明により、心筋梗塞等の炎症性疾患の発症進展に関与する新規な一塩基多型 (SNP) が新たに同定された。本発明で同定されたSNPを利用することにより、心筋梗塞等の炎症性疾患の診断法、又は炎症性疾患の治療薬の開発法を提供することが可能になる。

[0065]

【配列表】

SEQUENCE LISTING

<110> RIKEN et al.

<120> Method for judging inflammatory diseases using single nucleotide p olymorphism within galectin-2 gene

<130> A31543A

<160> 3

<210> 1

<211> 7950

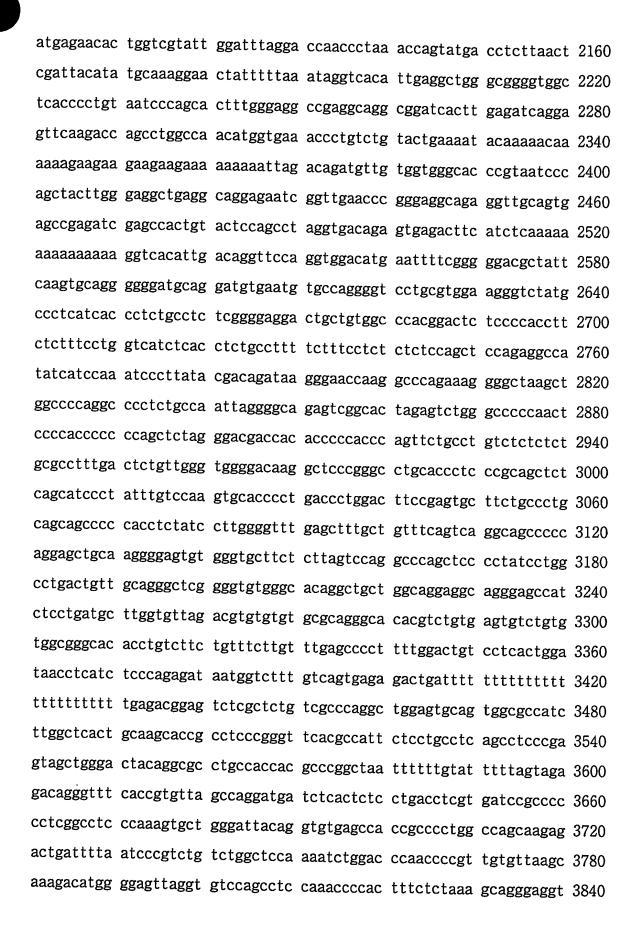
<212> DNA

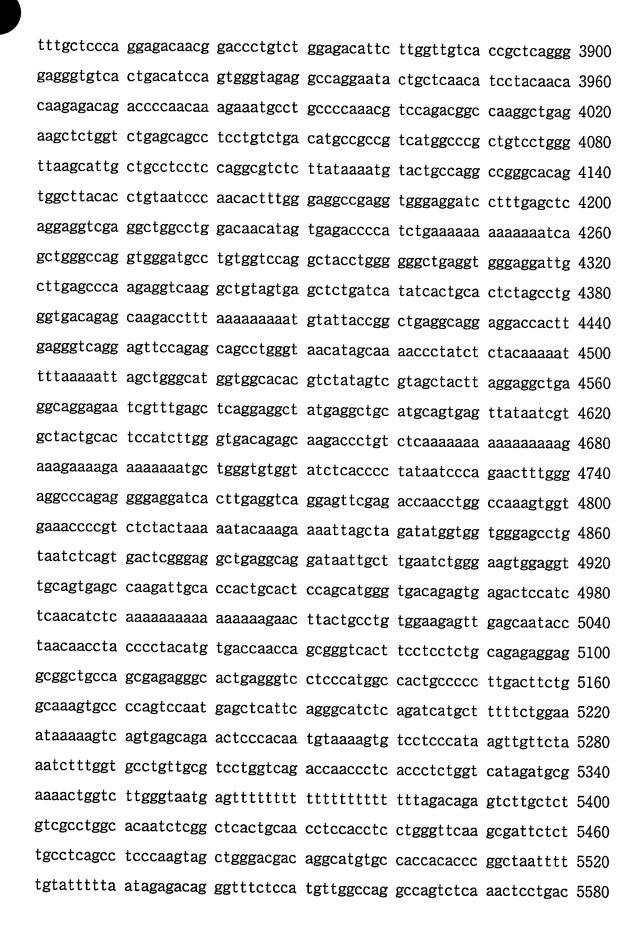
<213> Homo sapiens

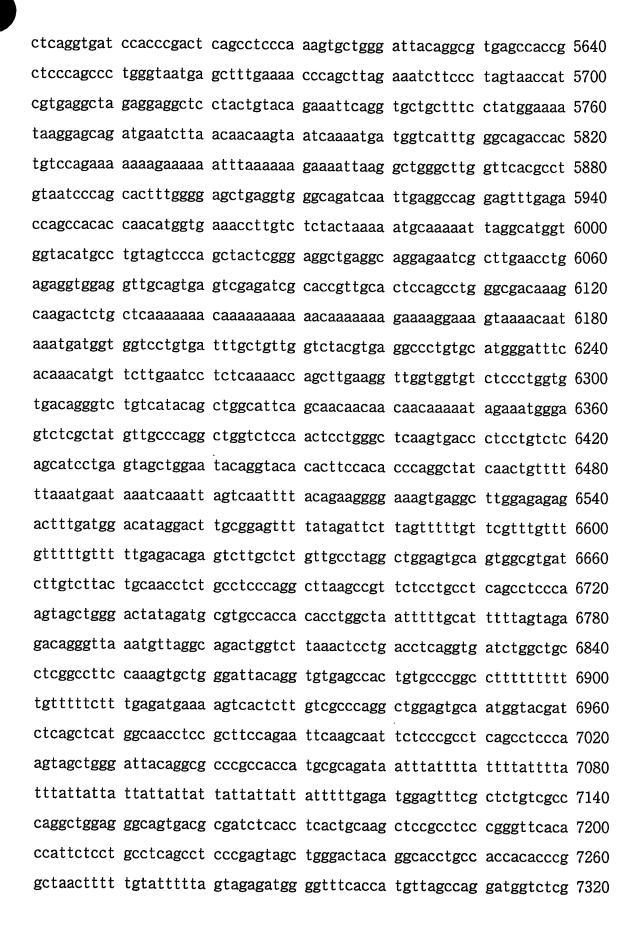
<400> 1

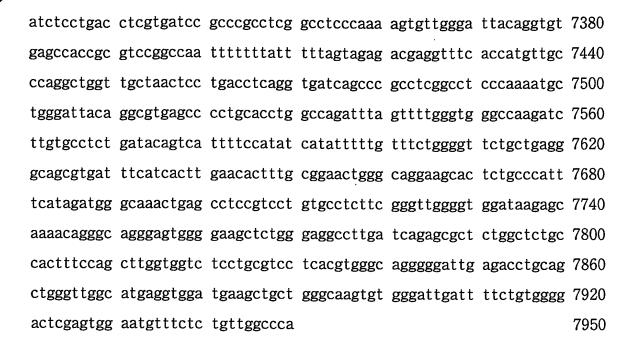
ctgctgctg ccccactctg ttcatctttg tctttgcctg ggtgggggct tttagggaaa 60 accattgctg tccctctctg ggcctcagtt tccccatctg tgcagcaaag aagttggaca 120 gaggtctttt tttaaaaaac agcatcttgg gccaggcgtg gtggctcctg cttgtaatcc 180 cagcactttg ggaggccgag gctggtggat catctgaggt tgggagtttg agaccagcct 240 gaccaacatg gagaaacccc gtctctacta aaaaaataca aaattggcta ggcctggtgg 300 cacatgcctg taatcccagc taatggggag gctgaggcag gagaatcact tggacctggg 360

aggcagaggt tatggtgagc cgagattgtg ccattgcact ccagcctggg caacaagagt 420 gagactccat ctcaaaacaa caacaacaat acagcatctt gctctgtcac caggtggagt 480 gcagtggtgg caatcataac tcactacgga cttgacctcc ttggcttaaa tgatcctccc 540 acctcagcct cttgagtagc tgggacccca ggcactcact accacactgg ctaattttgt 600 ttgtttcttt tctttctctt ttttttttt tttttgagat ggagtctcgc tctgttgccc 660 aggctggagt gcagtggccc gatctcagct cactgcaacc tctgctgcct gggttcaagc 720 aattetetgg teteageete eeaagtaget gggattaeag gtatgtgtea eeacacetgg 780 ctaatttttt ttttttgtt gagatggagt ttctgttgcc caggctggag tgcaatggca 840 cgatctcggc tcaccacaac ttccacctcc caggttcaag cgattctcct gcctcagcct 900 cctgagtagc agggattaca ggcatgggcc accacacccg attaattttg tatttttagt 960 agagatgggg tttctccatg ttggtcaggc tggtcttgaa ctcctgatct caggtgatcc 1020 acctgccttg gcctcccaaa gtgctgggat tacaggtgtg agccactgct cctggcctaa 1080 tttttgtatt tttaaagtag agacagggtt tcaccatgtt ggtcaggctg atctcgaact 1140 cctgacctca ggtgatccgc ccaccttggc ctcccaaagt gctgggatta caggtgtgag 1200 ccaccccacc cagcttattt cttatttttc gtagagatga ggtctcacta tgttgctcag 1260 gctgatatca aactcctggg ttcaagggat cctcctgcct tggcctctcg aagtgctgag 1320 attacaggtg tgagccactg tgcctggcct ccattgatct ttatagagat aaaaaaaaat 1380 ctcagcttgg gcaatatagt gagacctttt ctgctacagg tgcatgccac tacgctttgc 1440 cttaaaaaat tagtgggggt agcggcacac tcctcagcct tgggaggctg aggatcactt 1500 gagcccagga ggtcgaggct acagtgagcc gtaattgcac tactgtactc cagcctgggc 1560 aacagagtga gaccttgtct catataccca cacacaaaac ccaagtcttg gagagcaaat 1620 tgcccaaggc cacaagctgc aaatcacaag gggttgagtg gattcccact gaggtctctg 1680 attcgttgat tctacaccag actctgccac agctttactg tgtggccttg gccaagtcac 1740 tgaccgtctc tgagccccag tcttccttac atctgtggaa ggggatcaca ggctgcctct 1800 tctgaggatt agatggtgta ttcattgcct agggctgcaa taacaaatta ccaccaaatt 1860 gtgggtggct tcacacgata gacgtttgtt ctgtcttggt tttggtgact agaaacctga 1920 aaccaaggtg ctacagggct acgctcctgc tgaaggcgca aggggagggt tctttcttgc 1980 ctcttccagc ttctggtggc tcctcgcatt ccttggcttg catcactcca atctctgcct 2040 ccaacttcac gtggactcct ctgtgtgtct ccgtctctgt gtctatattt ctctcctctt 2100









<210> 2

<211> 9821

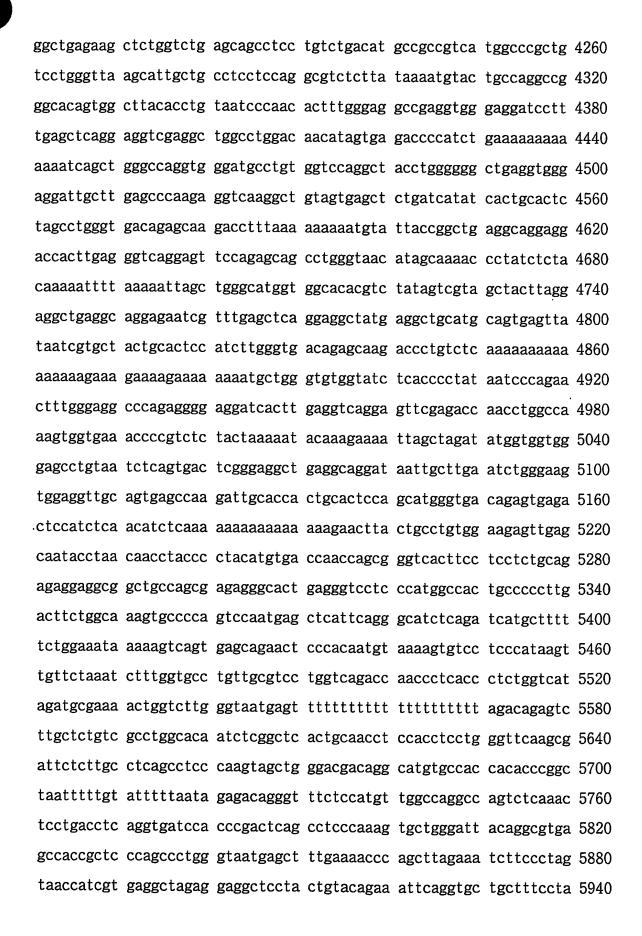
<212> DNA

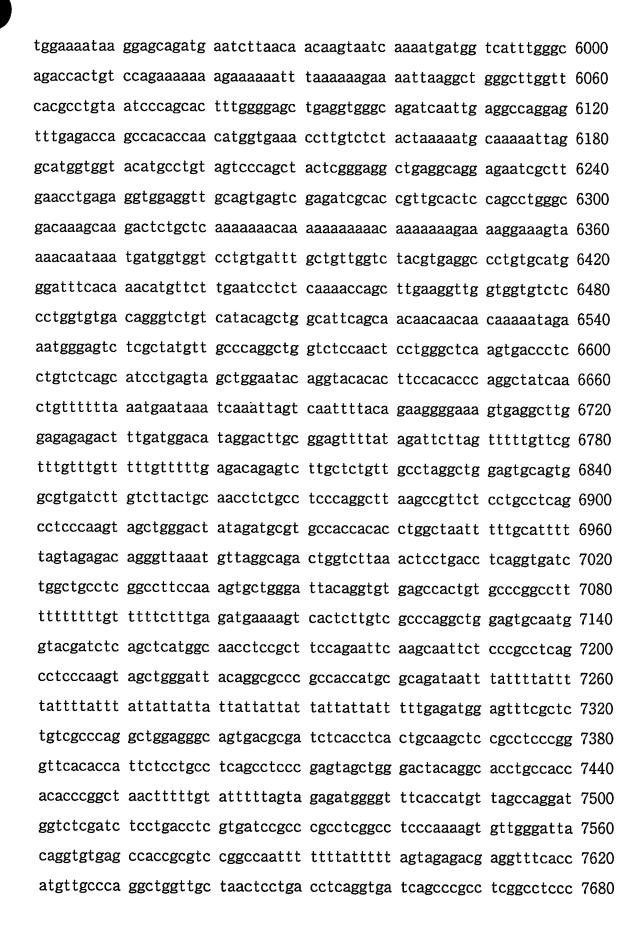
<213> Homo sapiens

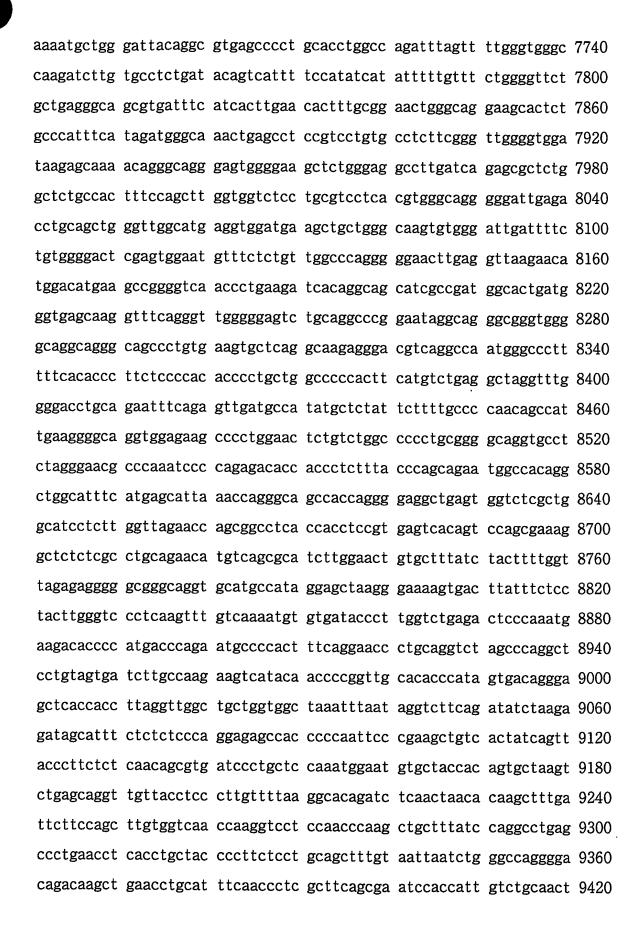
<400> 2

tecteceace teageetett gagtagetgg gaceceagge acteaetace acaetggeta 780 attttgtttg titcttttct tictcttttt titttttttt tigagatgga gictcgcict 840 gttgcccagg ctggagtgca gtggcccgat ctcagctcac tgcaacctct gctgcctggg 900 ttcaagcaat tctctggtct cagcctccca agtagctggg attacaggta tgtgtcacca 960 cacctggcta attitittt tittgttgag atggagtttc tgttgcccag gctggagtgc 1020 aatggcacga teteggetea ecacaaette eaceteecag gtteaagega tteteetgee 1080 tcagcctcct gagtagcagg gattacaggc atgggccacc acacccgatt aattttgtat 1140 ttttagtaga gatggggttt ctccatgttg gtcaggctgg tcttgaactc ctgatctcag 1200 gtgatccacc tgccttggcc tcccaaagtg ctgggattac aggtgtgagc cactgctcct 1260 ggcctaattt ttgtattttt aaagtagaga cagggtttca ccatgttggt caggctgatc 1320 tcgaactcct gacctcaggt gatccgccca ccttggcctc ccaaagtgct gggattacag 1380 gtgtgagcca ccccacccag cttatttctt atttttcgta gagatgaggt ctcactatgt 1440 tgctcaggct gatatcaaac tcctgggttc aagggatcct cctgccttgg cctctcgaag 1500 tgctgagatt acaggtgtga gccactgtgc ctggcctcca ttgatcttta tagagataaa 1560 aaaaaaatctc agcttgggca atatagtgag accttttctg ctacaggtgc atgccactac 1620 gctttgcctt aaaaaattag tgggggtagc ggcacactcc tcagccttgg gaggctgagg 1680 atcacttgag cccaggaggt cgaggctaca gtgagccgta attgcactac tgtactccag 1740 cctgggcaac agagtgagac cttgtctcat atacccacac acaaaaccca agtcttggag 1800 agcaaattgc ccaaggccac aagctgcaaa tcacaagggg ttgagtggat tcccactgag 1860 gtctctgatt cgttgattct acaccagact ctgccacagc tttactgtgt ggccttggcc 1920 aagtcactga ccgtctctga gccccagtct tccttacatc tgtggaaggg gatcacaggc 1980 tgcctcttct gaggattaga tggtgtattc attgcctagg gctgcaataa caaattacca 2040 ccaaattgtg ggtggcttca cacgatagac gtttgttctg tcttggtttt ggtgactaga 2100 aacctgaaac caaggtgcta cagggctacg ctcctgctga aggcgcaagg ggagggttct 2160 ttcttgcctc ttccagcttc tggtggctcc tcgcattcct tggcttgcat cactccaatc 2220 tetgeeteea aetteaegtg gaeteetetg tgtgteteeg tetetgtgte tatatttete 2280 tectettatg agaacaetgg tegtattgga tttaggacea accetaaace agtatgacet 2340 cttaactcga ttacatatgc aaaggaacta tttttaaata ggtcacattg aggctgggcg 2400 gggtggctca cccctgtaat cccagcactt tgggaggccg aggcaggcgg atcacttgag 2460

atcaggagtt caagaccagc ctggccaaca tggtgaaacc ctgtctgtac tgaaaataca 2520 aaaacaaaaa agaagaagaa gaagaaaaaa aaattagaca gatgttgtgg tgggcacccg 2580 taatcccagc tacttgggag gctgaggcag gagaatcggt tgaacccggg aggcagaggt 2640 tgcagtgagc cgagatcgag ccactgtact ccagcctagg tgacagagtg agacttcatc 2700 tcaaaaaaaa aaaaaaaggt cacattgaca ggttccaggt ggacatgaat tttcggggga 2760 cgctattcaa gtgcaggggg gatgcaggat gtgaatgtgc caggggtcct gcgtggaagg 2820 gtctatgccc tcatcaccct ctgcctctcg gggaggactg ctgtggccca cggactctcc 2880 ccaccttctc tttcctggtc atctcacctc tgccttttct ttcctctct tccagctcca 2940 gaggccatat catccaaatc ccttatacga cagataaggg aaccaaggcc cagaaagggg 3000 ctaagctggc cccaggcccc tctgccaatt aggggcagag tcggcactag agtctgggcc 3060 cccaactccc cacccccca gctctaggga cgaccacacc cccacccagt tctgcctgtc 3120 tctctctgcg cctttgactc tgttgggtgg ggacaaggct cccgggcctg caccctcccg 3180 cagctctcag catccctatt tgtccaagtg cacccctgac cctggacttc cgagtgcttc 3240 tgccctgcag cagcccccac ctctatcctt ggggtttgag ctttgctgtt tcagtcaggc 3300 agcccccagg agctgcaagg ggagtgtggg tgcttctctt agtccaggcc cagctccct 3360 atcctggcct gactgttgca gggctcgggg tgtgggcaca ggctgctggc aggaggcagg 3420 gagccatctc ctgatgcttg gtgttagacg tgtgtgtgcg cagggcacac gtctgtgagt 3480 gtctgtgtgg cgggcacacc tgtcttctgt ttcttgtttg agcccctttt ggactgtcct 3540 cactggataa cctcatctcc cagagataat ggtctttgtc agtgagagac tgatttttt 3600 ttttttttt tttttttga gacggagtct cgctctgtcg cccaggctgg agtgcagtgg 3660 cgccatcttg gctcactgca agcaccgcct cccgggttca cgccattctc ctgcctcagc 3720 ctcccgagta gctgggacta caggcgcctg ccaccacgcc cggctaattt tttgtatttt 3780 tagtagagac agggtttcac cgtgttagcc aggatgatct cactctcctg acctcgtgat 3840 ccgccccct cggcctccca aagtgctggg attacaggtg tgagccaccg ccctggcca 3900 gcaagagact gattttaatc ccgtctgtct ggctccaaaa tctggaccca accccgttgt 3960 gttaagcaaa gacatgggga gttaggtgtc cagcctccaa accccacttt ctctaaagca 4020 gggaggtttt gctcccagga gacaacggac cctgtctgga gacattcttg gttgtcaccg 4080 ctcaggggag ggtgtcactg acatccagtg ggtagaggcc aggaatactg ctcaacatcc 4140 tacaacacaa gagacagacc ccaacaaaga aatgcctgcc ccaaacgtcc agacggccaa 4200







cattggacgg cagcaactgg gggcaagaac aacgggaaga tcacctgtgc ttcagcccag 9480 ggtcagaggt caaggtgagg tcaaaggggg aaagggcact ggggtgatgt caaggggagg 9540 gcccagatgg aagaggcct ggcctggaca caggtgctgg ccttgtttga gccatcaggc 9600 actgccctgg cccatttcca gggcctcctg cctccttgac accctccctc cccacagttc 9660 acagtgacct ttgagagtga caaattcaag gtgaagctgc cagatgggca cgagctgact 9720 tttcccaaca ggctggtca cagccacctg agctacctga gcgtaagggg cgggttcaac 9780 atgtcctctt tcaagttaaa agaataaaag acttccagcc g

<210> 3

<211> 558

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<400> 3

tttgactctg ttgggtgggg acaaggctcc cgggcctgca ccctcccgca gctctcagca 120
tccctatttg tccaagtgca cccctgaccc tggacttccg agtgcttctg ccctgcagca 180
gcccccacct ctatccttgg ggtttgagct ttgctgtttc agtcaggcag cccccaggag 240
ctgcaagggg agtgtgggtg cttctcttag tccaggccca gctcccctat cctggcctga 300
ctgttgcagg gctcggggtg tgggcacagg ctgctggcag gaggcaggga gccatctcct 360
gatgcttggt gttagaygtg tgtgtgcgca gggcacacgt ctgtgagtgt ctgtgtggg 420
ggcacacctg tcttctgtt cttgtttgag ccccttttgg actgtccta ctggataacc 480
tcatctcca gagataatgg tctttgtcag tgagagactg attttttt tttttttt 540
tttttgaga cggagtct

【図面の簡単な説明】

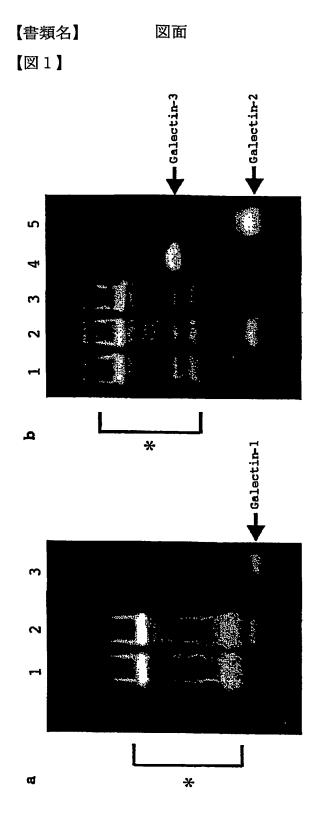
【図1】

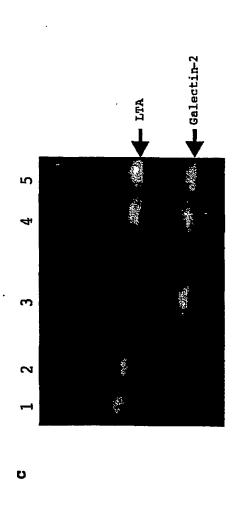
図1は、LTAとgalectin-1及び-2とのインビトロでの結合を確認した実験の結果を示す。

【図2】

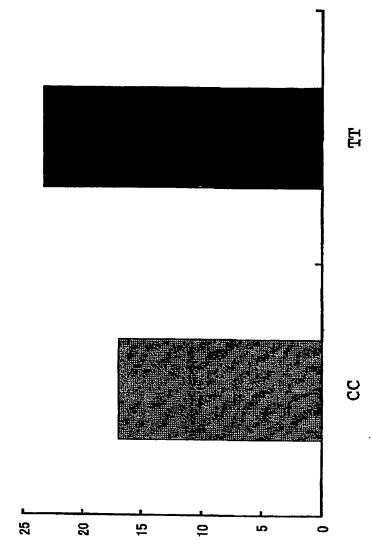
図2は、galectin-2遺伝子のイントロン1の3262C>TのSNPが転写活

性に与える影響を調べた結果を示す。





【図2】



Relative luciferase activity

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 心筋梗塞等の炎症性疾患の発症進展に関与する新規な一塩基多型 (SNP) を同定すること。

【解決手段】 galectin-2遺伝子に存在する少なくとも一種の遺伝子多型を検出することを含む、炎症性疾患の判定方法。

【選択図】 なし

【書類名】 出願人名義変更届(一般承継)

 【提出日】
 平成15年12月 1日

 【あて先】
 特許庁長官殿

【事件の表示】

【出願番号】 特願2003-207698

【承継人】

【識別番号】 503359821

【住所又は居所】 埼玉県和光市広沢2番1号 【氏名又は名称】 独立行政法人理化学研究所

【承継人代理人】

【識別番号】 100075812

【弁理士】

【氏名又は名称】 吉武 賢次

【提出物件の目録】

【物件名】 権利の承継を証明する書面 1

【援用の表示】 平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

【物件名】 登記簿謄本 1

【援用の表示】 平成15年11月20日提出の特許第1575167号外98件

にかかる一般承継による特許権の移転登録申請書

【物件名】 委任状 1

【物件名】

委任状

【添付書類】行を

委 任 状



私は、

識別番号 100075812 弁理士 吉 武 賢 次 氏を代理人と定めて下記事項を委任する。

95414

- 1. 別紙目録に記載の特許出願に関する出願人名義変更届をする件
- 2 上記各項の手線を処理するため復代理人を選任及び解任する件

以上

平成 / 5 年 // 月 / 9 日

住所又は居所 埼玉県和光市広沢2番1

氏名又は名称 独立行政法人 理化学研

代表者 理事長.野依良

目録(1)

```
1.
   特願昭63-235737
                          51.
                              特顧平07-327372
2.
   特願平05-044143
                          52.
                              特願平08-000652
3.
   特願平05-127257
                          53.
                              特願平08-026368
4.
   特願平05-127258
                          54.
                              特願平08-030850
   特願平05-213675
5.
                          55.
                              特顧平08-041279
6.
   特願平05-306164
                          56.
                              特願平08-045903
7.
   特願平05-328611
                          57.
                              特顯平08-051604
8.
   特願平05-336746
                          58.
                              特願平08-065715
9.
   特願平06-035100
                          59.
                              特願平08-070071
10.
   特願平06-061792
                          60.
                              特願平08-105667
11.
   特願平06-061793
                          61.
                              特願平08-107784
12.
   特願平06-069150
                          62.
                              特願平08-116473
13.
   特願平06-097098
                          63.
                              特願平08-123475
14.
   特願平06-111624
                              特願平08-127005
                          64.
15.
   特願平06-121100
                          65.
                              特願平08-131746
16.
   特願平06-145908
                          66.
                              特願平08-132846
17.
   特願平06-158670
                          67.
                              特願平08-132854
18.
   特顧平06-158671
                          68.
                              特願平08-142676
   特願平06-165751
19.
                          69.
                              特顧平08-158078
20.
   特願平06-165752
                          70.
                              特願平08-167401
21.
   特願平06-181857
                          71.
                              特願平08-196331
22.
   特願平06-235742
                          72.
                              特願平08~197050
23.
   特顧平06-238603
                          73.
                              特願平08-197051
24.
   特願平06-244764
                          74.
                              特願平08-211946
25.
   特願平06-248486
                          75.
                              特願平08-216506
   特顧平06-252942
26.
                          76.
                              特願平08-216508
27.
   特願平06-268723
                          77.
                              特願平08-222352
28.
   特顯平06-293933
                          78.
                              特願平08-231066
29.
   特願平06-301372
                          79.
                              特願平08-233442
30.
   特願平06-323795
                          80.
                              特願平08-236685
   特願平06-324490
31.
                          81.
                              特顯平08-251410
32.
   特願平06-507966(7服2002-12420)82。
                              特願平08-262051
33.
   特願平07-007185
                          83.
                              特願平08-302896
34.
   特願平07-069255
                          84.
                              特願平08-308335
35:
   特願平07-082880
                          85.
                              特顯平08-308336
36.
   特顯平07-083142
                          86.
                              特顧平0B-311467
37.
   特願平07-117933
                          87.
                              特願平08-315093
38.
   特願平07-133487
                          88.
                              特顧平08-317622
39.
   特願平07-205141
                          89.
                              特願平0B-320241
40.
   特顯平07-214659
                          90.
                              特顯平08-506395
41.
   特願平07-217276
                          91.
                              特願平09-002295
42.
   特願平07-236185
                              特願平0.9-010602
                          92.
43.
   特願平07-240684
                          93_
                              特顯平09-019968
44.
   特願平07-249244
                          94.
                              特顯平09-019969
45.
   特願平07-259922
                          95.
                              特願平109-019971
46.
   特願平07-282716
                          96.
                              特願平09-024890
47.
   特願平07-302793
                          97.
                              特願平09-028982
48.
   特願平07-306004
                          98.
                              特願平09-046824
49_
   特額平07-311711
                          99.
                              特顧平09-049254
   特願平07-311715
50.
                          100.
                              特願平09-053478
```

目録(2)

101.	特願平09-054595	151. 特願平10-045434
102.	特顯平09-056654	152. 特願平10-049499
103.	特顯平09-057342	153. 特願平10-049867
104.	特願平09-058774	154. 特願平10-051489
105.	特願平09-067611	155. 特願平10-051490
108.	特願平09一074394	156. 特願平10-051491
107.	特願平09-080480	157. 特願平10-051492
108.	特願平09-082965	158. 特願平10-051493
109.	特顯平09-091523	159. 特願平10-060740
110.	特願平09-091591	160. 特顯平10-060741
111.	特願平09-091694	161. 特願平10-061895
112.	特願平09-096988	162. 特願平10-076139
113.	特願平09-099061	163. 特願平10-085207
114.	特願平09-099109	164. 特願平10-085208
115.	特願平09-104093	165. 特願平10-103083
116.	特願平09-119730	166. 特願平10-103115
117.	特願平09-129068	167. 特顯平10-103671
118.	特願平09-134525	168. 特願平10-104093
119.	特願平09-147964	169. 特願平10-113493
120.	特願平09-155364	170. 特願平10-116378
121.	特願平09-159983	171. 特願平10-121456
122.	特願平09-163630	172. 特願平10-127520
123.	特願平09-163631	173. 特願平10-136198
124.	特願平09-171924	174. 特願平10-149603
125.	特願平09-175896	175. 特願平10-150494
126.	特願平09-180423	176. 特願平10-151245
127.	特願平09-189436	177. 特願平10-155838
128.	特願平09-198201	178. 特願平10-155841
129.	特願平09-208866	179. 特願平10-156104
130.	特願平09-221067	180. 特願平10-156108
131.	特願平09-228345	181. 特願平10-198313
132.	特願乎09-230870	182. 特顧平10-200280
133.	特願平09-253740	183. 特顯平10-217132
134.	特願平09-256795	184. 特顯平10~217180
135.	特願平09-271782	185. 特願平10-222837
136.	特願平09-291995	186. 特願平10-227939
137.	特願平09-297084	187. 特願平10-229591
138.	特願平09-307627	188. 特願平10-232520
139.	特願平09-308597	189. 特願平10-232590
140.	特願平09-309848	190. 特願平10-236009
141.		191. 特願平10-237485
142.	特願平09-327609	192. 特願平10-238144
143.	特願平09-328742	193. 特願平10-245293
144.	特願平09-360327	194. 特願平10-250598
145.	特願平10-002030	195. 特願平10-250611
146.	特願平10-010471	196. 特願平10-252128
147.	特願平10-014152	197. 特願平10-260347
148.	特願平10-015690	198. 特願平10-260416
149.	特願平10-024892	199. 特願平10-268791
150.	特願平10-043335	200. 特願平10-269859

目録(3)

201.	特願平10-272529	251.	特願平11-135137
202.	特願平10-280351	252.	持願平11-135482
203.	特願平10-308533		特顯平11-143429
204.	特願平10-309765		持願平11-144005
205.	特願平10-311673		持願平11-147097
206.	特願平10-311674		持願平11-151099
207.	特願平10-311675		持願平11-166247
208.	特願平10-314856		持顧平11-173839
209.	特願平10-315751		特願平11-179278
210.	特願平10-338896	260.	持願平11-186052
211,	特顯平10-338897		持願平11-193235
212.	特顯平10-338898		特願平11-224269
213.	特願平10-338899		特顯平11-225060
214.	特願平10-352428		持顧平11-225832
215.	特願平10-354665		持願平11-225839
216.	特願平10-363297		持顧平11-226176
217.	特願平10-363329		持願平11-234800
218.	特願平10-506788		持願平11-240325
219.	特願平10-532832		特顯平11-240910
220.	特願平10-535583		持願平11-241737
221.	特願平11-008183		持願平11-242438
222.	特願平11-013380		特顯平11-242490
223.	特願平11-015176	273.	持願平11-253851
224.	特願平11-031724		持願平11-260947
225.	特願平11-035776 ·		特願平11-277759
226.	特顯平11-046372		特顯平11-278976
227.	特顯平11-055835		特願平11-279324
228.	特願平11-055867	278.	持願平11-281632
229.	特願平11-055930		持願平11-303976
230.	特願平11-056957		持願平11-309616
231.	特願平11-057381	281.	持顧平11-315036
232.	特願平11-057749	282.	特願平11-321282
233.	特願平11-058103		持願平11-336079
234.	特願平11-061079		特願平11-346467
235.	特願平11-061080		持願平11-354563
236.	特願平11-064193		特願平11-360274
237.	特顯平11-064372		特願平11-365899
238.	特願平11-064506		持顯平11-373483
239.	特願平11-065136		持願平11-510791
240.	特願平11-074385	290.	特顯平1 1 -515324
241.	特願平11-081225	291.	持顧2000-001783
242.	特顯平11-090383		持顧 2.0.00-005221
243.	特願平11-091875	293.	持顧2000-009363
244.	特願平11-103231	294.	持顧2000-010516
245.	特願平11-104509		特顯2000-011147
246.	特顯平11-106920		特顯2000-011623
247.	特願平11-124187		持願2000-016518
248.	特願平11-130771	298.	持顧2000-016622
249.	特願平11-130814	299.	持顧2000-017112
250.	特願平11-130815	300.	時顧2000-018612

目録(4)

301.	特願2000-019195	351. 特願2000-141763
302.	特願2000-019528	352. 特願2000-141783
303.	特願2000-020067	353. 特願2000-152455
304.	特願2000-030321	
305.	特願2000-034109	
306.	特願2000-039082	
307.	特顯2000-040355	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
308.	特願2000-041927	
309.	特願2000-041929	358. 特願2000-164584
310.	特願2000-041929	359. 特願2000-179723
311.	特願2000-045855	360. 特願 2 0 0 0 - 1 8 1 2 8 1
312.	特顧2000-051488	361. 特願 2 0 0 0 - 1 8 4 2 5 9
313.	特願2000-051466	362. 特願 2 0 0 0 - 1 8 4 2 9 5
314.	特願2000-052040	363. 特願2000-191007 364. 特願2000-191265
315.	特願2000-053707	
316.	特願2000-054949	
317.	特顧2000-056093	
318.	特願2000-056879	
319.	特願2000-057564	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
320.	特顧2000-057565	369. 特願2000-197022 370. 特顧2000-202801
321.	特顧2000-057566	371. 特願2000-202801
322.	特顧2000-058133	372. 特顏2000-210457
323.	特顧2000-058282	373. 特顧2000-224970
324.	特顧2000-062316	374. 特顧2000-225486
325.	特顧2000-064142	375. 特額2000-2254864
326.	特顧2000-064209	376. 特額2000-225978
327.	特願2000-071119	377. 特顧2000-226361
328.	特願2000-076122	378. 特願2000-229191
329.	特顧2000-085874	379. 特顯 2000-230551
330.	特願2000-089078	380. 特願2000-237165
331.	特願2000-092693	381. 特願2000-237166
332.	特願2000-100395	382. 特願2000-237533
333.	特願2000-105139	383. 特願2000-246309
334.	特願2000-105917	384. 特願2000-248331
335.	特顧2000-107180	385. 特願2000-249232
336.	特顧2000-108409	386. 特願2000-256149
337.	特願2000-109638	387. 特願2000-257080
338.	特願2000-109954	388. 特願2000-257083
339.	特願2000-118361	389. 特願2000-260030
340.	特願2000-120874	390. 特願2000-261233
341.	特願2000-123634	391. 特顧2000-264743
342.	特願2000-128431	392. 特願2000-265344
343.	特願2000—131049	393. 特願2000-278502
344.	特願2000-131050	394. 特顧2000-279557
345.	特顧2000-131745	395. 特願2000-292422
346.	符願2000-134427	396. 特願2000-292832
347.	特願 2 0 0 0 - 1 3 6 5 5 1	397. 特願2000-299812
348.	特願2000-136572	398. 特顧2000-307464
349.	特願2000-138977	399. 特願2000-308248
350.	特願2000-141566	400. 特顯2000-309581

目録(5)

401.	特願2000-319775	451. 特願2001-071435
402.	特願2000-322056	14771
403.	特願2000-333311	14251 - 4 2 4 2 4 4 4 4
404.	特顧2000-334686	453. 特願2001-072668
405.	特顧2000-334969	454. 特願2001-072963
406.	特願2000-343912	455. 特願2001-073028
407.	特願2000-3473912	456. 特願2001-074964
408.	特願2000-347865	457. 特顧2001-074965
409.		458. 特顧2001-077257
410.	特願2000-358121	459. 特顯2001-078671
411.	特願2000-368566	480. 特顧2001-084173
	特願2000-374626	461. 特顯2001-089541
412. 413.	特願2000-375090	462. 特願2001-091911
	特願2000-378421	463. 特願2001-092337
414.	特願2000-378942	464. 特願2001-116171
415.	特願2000-378950	485. 特願2001-124294
416.	特願2000-384771	466. 特願2001-124452
417.	特願2000-387016	467. 特顧2001-127575
418.	特願2000-394815	468. 特顧2001-127576
419. 420.	特願2000-396445	469. 特願2001-135357
420. 421.	特願2000-399940	470. 特願2001-137087
421. 422.	特願2000-400336	471. 特願2001-138103
423.	特願2000-401110	472. 特願2001-142583
423. 424.	特願2000-401245 特願2000-401258	473. 特願2001-147081
425.	特願2000-401258	474. 特顧2001-152364
426.		475. 特願2001-152379
427.	特願2000-571733 特願2000-571943	476. 特願2001-153447
428.	特願2000-571943	477. 特顧2001-155572
429.	特願2000-602900	478. 特顧2001-163740
430.	特願2000-618709	479. 特願2001-164819
431.	特願2001-003476	480. 特願2001-164997
432.	特顧2001-005615	481. 特顧2001-165133
433.	特願2001-007979	482. 特願2001-167910
434.	特願2001-016626	
435.	特願2001-025030	
436.	特願2001-037141	485. 特願2001-173331 486. 特願2001-174421
437.	特願2001-037147	487. 特願2001—174421
438.	特顧2001-042501	488. 特願2001-175898
439.	特顧2001-044933	489. 特願2001-178169
440.	特願2001-047762	490. 特顧2001—179858
441.	特願2001-050845	491. 特願2001-180552
442.	特願2001-053550	492. 特顧2001-180552
443.	特願2001-054717	493. 特願2001-187735
444.	特願2001-059115	494. 特顧2001-197185
445.	特願2001-059892	495. 特願2001-197897
446.	特願2001-060848	496. 特願2001-197897
447.	特願2001-062703	497. 特願2001-200854
448.	特願2001-065799	498. 特顧2001-201356
449.	特願2001-065917	499. 特願2001-202971
450.	特願2001-068285	500. 特願 2 0 0 1 - 2 0 6 5 0 5
		2001 14MA 2 0 0 1 2 0 0 0 0 0

目録(6)

501. 特願2001-206522 551. 特願2001-325367 502. 特願2001-206523 **552.** 特願2001-326872 503. 特願2001-209305 553. 特願2001-327853 504. 特願2001-212947 554. 特顧2001-329023 特願2001-216505 505. 555. 特願2001-332168 特願2001-220219 506. **556.** 特顧2001-337467 507. 特願2001-226176 特願2001-339396 557. 508. 特顧2001-228287 558. 特願2001-339593 特願2001-228374 509. 559. 特願2001-346035 特顧2001-235412 510. 560. 符願2001-347316 511. 特顧2001-235747 561. 特願2001-347637 512. 特顧2001-238951 562. 特願2001-349614 特顧2001-241023 513. 563. 特顯2001-351730 514. 特願2001-243930 564. 特願2001-352189 515. 特願2001-246642 565. 符願2001-353038 516. 特願2001-249976 特願2001-358446 586. 517. 特願2001-254377 567. 特願2001-358581 518. 特願2001-254378 568. 特願2001-359710 特願2001-255589 519. 569. 待顧2001-374928 520. 特願2001-256576 570. 特願2001-376591 521. 特顯2001-257188 571. 特願2001-378757 522. 特顧2001-261158 特願2001-380473 572. 523. 特願2001-266004 573. 特顯2001-382537 524. 特顯2001-266069 574. 特願2001-382539 575. 525. 特顧2001-266454 特願2001-382599 特願2001-267194 526. 576. 特顧2001-385258 527. 符願2001-267379 577. 特願2001-385512 528. 特顯2001-267863 578. 特願2001-385513 529. 特願2001-272977 579. 特願2001-385538 530. 特願2001-273964 580. 特願2001-388116 特願2001-390122 531. 特顧2001-276053 581. 532. 特顧2001-279406 582. 特顧2001-392087 533. 特願2001-280319 583. 特願2001-392088 534. 特顯2001-285145 584. 特願2001-395196 535. 特願2001-291059 585. 特願2001-396120 536. 特顧2001-292223 586. 特願2001-397762 537. 特顧2001-292224 587. 特願2001-397998 538. 特顧2001-293000 特顯2001-401139 588. 539. 特願2001-293054 589. 特願2001-515803 540. 特願2001-293936 590. 特顯2001-523852 541. 特願2001-294013 591. **特願2001-557672** 542. 特顧2001-298140 592. 特顯2002-000993 543. 特願2001-298402 593. 特願2002-005746 特顯2002-010344 544. 特願2001-307340 594. 545. 特願2001-309501 595. 特顧2002-011558 特願2001-309508 546. 596. 特願2002-019752 547. 特顧2001-309984 597. 特願2002-020329 548. 特願2001-310554 **598.** 特願2002-022499 特顧2001-313430 特願2002-028046 549. 599. 550. 特願2001-319360 600. 特願2002-028109

: **·**

目録(7)

601.	特願2002-040151	651. 特顧2002~162157
602.	特願2002-042829	652. 特願2002-162211
603.	特顧2002-044340	653. 特顧2002-162365
604.	特願2002-044640	654. 特願2002-167759
605.	特願2002-046188	655. 特顧2002-170068
606.	特顯2002-047799	656. 特願2002-170902
607.	特願2002-053190	657. 特顧2002-178435
608.	特願2002-053575	658. 特顧2002-176583
609.	特顯2002-055272	659. 特顧2002-183722
610.	特願2002-057253	660. 特願2002-185966
611.	特願2002-057565	661. 特願2002-187362
612.	特顯2002-057935	662. 特願2002-187957
613.	特願2002-057963	663. 特願2002-188281
614.	特願2002-066249	664. 特願2002-189265
615.	特願2002-070624	665. 特願2002-194627
616.	特願2002-070987	666. 特顧2002-197812
617.	特願2002~071924	667. 特願2002-201443
618.	特願2002-074902	668. 特顧2002-201575
619.	特願2002-078164	669. 特願2002-202118
620.	特願2002-081467	670. 特顧2002-205814
621.	特願2002-081502	671. 特顧2002-205825
622.	特願2002-083081	672. 特顯2002-217714
623.	特願2002-084139	673. 特顧2002-221188
624.	待願2002-085017	674. 特願2002-225469
625.	特願2002-087342	675. 特願2002-225724
626.	特願2002-094681	676. 特顧2002-226859
627.	特願2002-095132	677. 特願2002-227286
628.	特願2002-095389	678. 特顧2002-229686
629.	特願2002-100431	679. 特顯2002-230562
630. 631.	特願2002-106561	680. 特願2002-235294
632.	特願2002-119320 特願2002-120371	681. 特顧2002-235737
633.	特顧2002-120371	682. 特顧2002-236838
634.	特願2002—1233年7	683. 特顯2002-237058 684. 特顯2002-237092
635.	特願2002-133717	685. 特顧2002-237092
636.	特願2002-133749	686. 特顧2002-253322
637.	特願2002-134313	687. 特顧2002-253689
638.	特願2002-141187	688. 特顧2002-253697
639.	特願2002-141438	689. 特願2002-254096
640.	特願2002-142260	690. 特願2002-257924
641.		691. 特顧2002-260788
642.	特願2002-149931	692. 特顧2002-261499
643.	特願2002-150541	693. 特願2002-264969
644.	特願2002-154688	694. 特額2002-267114
645.	特願2002-154695	695. 特願2002-268987
646.	特願2002-154823	696. 特願2002-270917
647.	特願2002-158237	697. 特顧2002-271375
648.	特顧2002-158352	698. 特顧2002-271473
649.	特願2002-160277	699. 特願2002-273996
650.	特願2002-162148	700. 特願2002-274469
		. = = 0 0

目録(8)

701.	特願2002-276051	751. 特願2003-012738
702.	特願2002-282746	752. 特顧2003-012774
703.	特願2002-286487	753. 特願2003-015968
704.	特願2002-289209	754. 特顧2003-016044
705.	特顧2002-295332	755. 特願2003-016940
706.	特願2002-296911	756. 特顧2003-017397
707.	特願2002-299429	757. 特顧2003-021499
708.	特顯2002-301875	758. 特顧2003-024347
709.	特願2002-303838	759. 特願2003-024620
710.	特願2002-312131	760. 特顧2003-025277
711.	特願2002-320102	761. 特顧2003-023277
712.	特顧2002-320704	762. 特顧2003-027648
713.	特願2002-325909	763. 特願2003-027848
714.	特顧2002-325920	764. 特顧2003-031882
715.	特顧2002-332232	765. 特願2003-032932
716.	特願2002-339344	766. 特顧2003-040642
717.	特願2002-339392	767. 特願2003-043961
718.	特願2002-339541	768. 特顧2003-043981
719.	特願2002-339551	769. 特願2003-050446
720.	特願2002-341195	770. 特顧2003-052520
721.	特願2002-343807	771. 特願2003-052520
722.	特願2002-344279	772. 特願2003-052602
723.	特願2002-345597	773. 特願2003-052877
724.	特願2002-347401	774. 特願2003-053023
725.	特願2002-348760	775. 特顧2003-054182
726.	特願2002-349042	776. 特願2003-054798
727.	特願2002-354594	777. 特顧2003-054799
728.	特顯2002-357768	778. 特願2003-054846
729.	特願2002-357900	779. 特願2003-054847
730.	特願2002-358019	780. 特願2003-054848
731.	特願2002-358967	781. 特願2003-054849
732.	特願2002-360972	782. 特願2003-055452
733.	特顧2002-360975	783. 特願2003-056628
734.	特願2002-368112	784. 特願2003-061426
735.	特願2002-376555	785. 特願2003-063532
736.	特願2002-376774	786. 特顧2003-065013
737.	特願2002-376831	787. 特願2003-071028
738.	特願2002-379214	788. 特顧2003-072979
739.	特願2002-380624	789. 特顯2003-074168
740.	特願2002-381888	790. 特願2003-076107
741.	特願2002-382170	791. 特願2003-078999
742.	特願2002-383870	792. 特顧2003-079598
743.	特願2002-521644	793. 特願2003-079613
744.	特願2002-532458	794. 特願2003-082466
745.	特願2002-546564	795. 特願2003-083318
746.	特願2002-548185	796. 特願2003-083433
747.	特願2002-670743	797. 特願2003-083480
748.	特願2003-003450	798. 特願2003-085193
749.	特願2003-012550	799. 特願2003-089026
750.	特顧2003-012694	800. 特願2003-090331

目錄(9)

801.	特願2003-091446	851. 特願2003-127135
802.	特願2003-092654	852. 特願2003-127150
803.	特願2003-093642	853. 特願2003-128818
804.	特願2003-094272	854. 特願2003-128897
805.	特願2003-094719	855. 特願2003-129347
806.	特願2003-095770	856. 特願2003-131313
807.	特願2003-095884	857. 特顧2003-132280
808.	特願2003-095885	858. 特顧2003-132605
809.	特願2003-095886	859. 特願2003-132606
810.	特願2003-095904	860. 特願2003-135591
811.	特願2003-097283	861. 特顧2003-136445
812.	特願2003-097327	862. 特顧2003-139397
813.	特願2003-101917	863. 特願2003-140684
814.	特願2003-104928	864. 特願2003-142303
815.	特願2003-105362	865. 特願2003-143932
816.	特願2003-107267	866. 特願2003-145221
817.	特願2003-107268	867. 特顧2003-145390
818.	特願2003-107647	868. 特願2003-147820
819.	特願2003-107885	869. 特願2003-150690
820.	特願2003-109575	870. 特顧2003-153014
821.	特願2003-115750	871. 特願2003-153015
822.	特願2003-115793	872. 特願2003-153016
823.	特願2003-115847	873. 特顧2003-153985
824.	特願2003-115888	874. 特願2003-154009
825.	特願2003-116232	875. 特顧2003-154841
826.	特願2003-116895	876. 特願2003-155397
827.	特願2003-118161	877. 特願2003-155407
828.	特願2003-118186	878. 特願2003-158017
829.	特願2003-119749	879. 特願2003-161005
830.	特願2003-119930	880. 特願2003-164126
831.	特願2003-120934	881. 特願2003-170051
832.	特願2003-121233	882. 特顧2003-170324
833.	特願2003-121261	883. 特願2003-170325
834.	特願2003-121273	884. 特願2003-170326
835.	特願2003-121780	885. 特願2003-170327
836.	特願 2 0 0 3 - 1 2 2 2 4 5	886. 特顧2003-170328
837.	特願2003-123984	887. 特顧2003-170329
838.	特願2003-124654	888. 特願2003-170330
839. 840.	特願2003-124655	889. 特顧2003-170573
841.	特願2003-124826	890. 特顯2003-171576
	特願 2 0 0 3 ~ 1 2 4 8 2 9	891. 特顧2003-171619
842.	特願2003-124833	892. 特願2003-172898
843. 844.	特願2003-124835 特願2003-135288	893. 特願2003-175819
845.	特願2003-125388	894. 特願2003-177298
846.	特願2003-125403	895. 特願2003-180198
847.	特願2003-125405 特顧2003-127090	896. 特願2003-182958
		897. 特顧2003-192763
848. 849.	特願2003-127093 特顯2003-127108	898. 特願2003-192775
850.	特願2003-127109	899. 特願2003-194837
ouv.	特願2003-127130	900. 特顧2003-197229

目錄(10)

```
901.
  特願2003-198340
902.
   特願2003-204075
903.
   特願2003-205349
904.
   特願2003-205710
905.
   特願2003-206546
906.
   特願2003-207698
907.
   特顧2003-207771
   特願2003-207772
908.
   特願2003-207850
909.
   特願2003-270049
910.
   特願2003-271473
911.
   特顯2003-272421
912.
   特願2003-275055
913.
914.
   特願2003-277958
915.
   特願2003-279130
916.
   特願2003-283972
917.
   特願2003~284055
   特願2003-286640
918.
919.
   符願2003-289138
   特願2003-293912
920.
921. 特願2003-296474
922.
   特願2003-298558
923. 特願2003-299424
924. 特願2003-303979
925. 特願2003-304452
926.
   特願2003-304453
927.
   特顯2003-305689
   特願2003-305844
928.
929.
   特願2003-306137
930.
   特願2003-307564
931.
   特願2003-313014
932.
   特願2003-315355
933.
   特願2003-318801
   特願2003-321497
934.
935.
   特顯2003-322948
   特顧2003-324974
936.
   特顯2003-326510
937.
938.
   特顯2003-327645
939.
   特願2003-327907
940. 特願2003-328600
941.
   特顯2003-328840
942.
   特願2003-330418
   特願2003-330569
943.
944.
   特願2003-331848
945.
   特顧2003-332756
946.
   特願2003-333798
   特願2003-333932
947.
948.
   特願2003-334036
949.
   特願2003-334083
950.
   特願2003-336365
```

951. 特願2003-338191 952. 特願2003-339542 953. 特願2003-340181 954. 特願2003-342519

ページ: 1/E

認定・付加情報

特許出願の番号 特願2003-207698

受付番号 20308550899

書類名 出願人名義変更届 (一般承継)

担当官 土井 恵子 4 2 6 4

作成日 平成16年 3月15日

<認定情報・付加情報> 【提出された物件の記事】

【提出物件名】 委任状 (代理権を証明する書面) 1

出願人履歴情報

識別番号

[000006792]

1. 変更年月日 [変更理由]

更理由」 住 所

氏 名

1990年 8月28日

新規登録

埼玉県和光市広沢2番1号

理化学研究所

出願人履歴情報

識別番号

[502288263]

1. 変更年月日 [変更理由]

2002年 8月 8日

[変史理田]

新規登録

住 所 名

東京都目黒区三田1-5-6-801

田中 敏博

出願人履歴情報

識別番号

[502288171]

1. 変更年月日

2002年 8月 8日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都目黒区八雲3-29-13-2号

氏 名

大西 洋三

出願人履歴情報

識別番号

[502288182]

1. 変更年月日

2002年 8月 8日

[変更理由]

新規登録

住 所

東京都渋谷区恵比寿3-36-13-307

氏 名

尾崎 浩一

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[501002482]

1. 変更年月日

2000年12月27日

[変更理由]

新規登録

住 所

神奈川県川崎市中原区田尻町21

氏 名

飯田 有俊

出願人.履歴情報

識別番号

[502288193]

1. 変更年月日

2002年 8月 8日

[変更理由]

新規登録

住 所

大阪府吹田市山田丘2-2 大阪大学大学院病態情報内科学

氏 名 堀 正二



出願人履歴情報

識別番号

[503359821]

1. 変更年月日 [変更理由]

2003年10月 1日

理由] 新規登録

住 所 埼玉県和光市広沢2番1号 氏 名 独立行政法人理化学研究所

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

8 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.